



八高支スクールライフ

青森県立八戸高等支援学校
発行：令和7年3月24日
第12号

八高支生としての自信と誇りをもち続けよう！

毎朝ホールに立ち挨拶運動をしている生徒、昼休みにギターの弾き語りをしている生徒、それを楽しんで聞いている生徒、体育館でバドミントンやバスケットボールをしている生徒、専門教科やワークラーニングに懸命に取り組む生徒、八高支を一回りするといろいろな表情を魅せる生徒にあひます。教育活動に無駄なものはありません。すべてが一人一人の卒業後の力につながっています。

4月には新入生を迎え、皆さんは学年が一つ進み、先輩となります。新入生は先輩の姿から学びます。新入生のモデルとなることを期待します。先輩から伝えてもらったものを、今度は新入生につなげてほしいです。「前進、意志、協調」の三つの校訓をいつも胸に刻み、これからも夢や志の実現に向け邁進する八高支生の姿をみせてください。

八高支には、令和元年度に教頭として、令和5、6年度は校長として、3年お世話になりました。生徒の皆さん、保護者の方、教職員の皆さん、地域の方、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。これからも八高支を応援し続けます。（校長・菊地康弘）

卒業証書授与式

3月4日火曜日、卒業証書授与式が挙行政され、普通科38名、産業科14名が、これまでの思い出を胸に、晴れやかに巣立っていきました。

送辞では現生徒会長 目時さんより卒業生へ感謝の言葉が述べられ、答辞では、前生徒会長 平脇さんが3年間の想いや感謝の思いについて卒業生を代表して述べました。

式歌「輝け君の命」、校歌、卒業生退場時の歌「正解」では、生徒・職員それぞれの想いや気持ちの込められた歌声が会場へ響き渡りました。

卒業生退場の際、岩本さんが代表で感謝とお礼の言葉を声高らかに伝えました。

みなさんとても立派な姿でした。（竹井）



計量カップを使おう

1年9組の1、2月のライフBは調理活動。今回は計量カップを取り上げました。正しく計って、おいしいカルピスやフルーチェを作ろう！が目標です。正しく計るために、色水（麦茶）を使ったり、目印にマスキングテープを使ったりして練習しました。何度が練習するうちに皆さん上手になりました。準備や片付けも落ち着いて行うことができ、皆さんの成長を実感しました。（刈屋）



ドローンで撮影してみよう

2年4組では、自分と物の位置や方向を意識するために、ドローンを活用した学習を行いました。イメージ通り動かすためには、操作する自分の立ち位置から左右上下動くのではなく、ドローンの正面がどこを向いているのかを考えることがとても大切です。ねらった場所に移動するように、ドローンがどう移動するのかをイメージしながら、操作していました。写真撮影機能もあるので、友達の様子を撮れるようにドローンの立場になって操作することができました。（小松崎）



おいせ

〔4月の行事予定について〕

- 4月7日（月）入学式
*新入生のみ登校します。
- 4月8日（火）始業式・学級担任発表
*全校生徒が登校します。
13時下校（給食あり）
- 4月10日～5月2日 面談週間
*春休み中は、規則正しい生活を心がけ、新年度を元気にスタートできるようにしましょう。